

第3学年2組 社会科学学習指導案

平成19年5月29日(火) 第2校時
授業者 T1 教諭 , T2 教諭

1 単元名 わたしのまち みんなのまち

2 単元の見どころ

- ・市の特徴ある場所の様子に関心を持ち、意欲的に調べようとするとともに、市のよさを見つけようとし。(関心・意欲・態度)
- ・市の場所による様子の違いや特色を具体的に考えることができる。(思考・判断)
- ・市の特徴ある場所の様子を観察・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べ、工夫して表現することができる。(技能・表現)
- ・市の様子は場所によって違いがあることや、それぞれの場所の特色がわかる。(知識・理解)

3 単元について

本単元は、生活科からの接続発展を考慮しつつ、自分たちの学校のまわりの道を中心にめあてをもって観察することの楽しさや大切さを味わわせる学習である。また、学校の周囲の具体的な観察から、地形や土地利用の様子をとらえ絵地図にまとめたり、地図記号や方位を使って平面地図に表現したりする。さらに、学校のまわりで学習したことをもとにして市全体の様子に関心をもたせ、生活経験を振り返ったり、地図や衛星写真などの資料を活用したりする活動をもとに学習を進めていく。この学習を発展させ、4年生では県全体、5年生では日本全体を捉える学習につなげていくことになる。

4 児童について

まじめに授業に取り組む子が多いが、じっくり人の話を聞くことが苦手で、すぐにおしゃべりや手遊びをしようとする子も数名いる。児童同士で考えたり話し合ったりする力はまだまだ不十分であり、発表や話し合いの時のルール作りが必要であると考えられる。

前小単元「学校のまわり」の学習では、自分たちの住む和田校区という身近な場所の学習ということもあり、まちたんけんてまのの様子に興味をもって詳しく観察したり、意欲的に絵地図や平面地図に表したりできた。しかし、興味・関心が薄れてくると、集中力や緊張感がなくなることもあった。

本時から始まる小単元「市のようす」では、自分たちの住んでいる市の様子を調べていくことになるが、この時期の子どもたちが実感をもって捉えられるのは、校区やそのまわりのごく限定された地域の様子ぐらいだと思われる。しかし、福井市内には子どもたちの行ったことがある場所もたくさんあり、関心は高いと思われる。

5 指導について

前小単元「学校のまわり」では、自分たちが住んでいる和田校区の中で不思議に思うことなどがらなどをお互いに紹介しあう活動を通して、地域への関心と様々な地域事象への気づきを深めてきた。さらに、それらを訪ねる探検を計画・実行し、白地図への書き込みやそれをもとにした絵地図づくりなどの活動を展開することで、今まで点的にとらえていた地域を、線的、さらには面的にとらえていく力を身につけてきた。

本小単元「市のようす」では、前小単元での経験をもとに、グループごとに調べ活動をする。その活動を通して、子ども同士で考えたり話し合ったりする力を育てていきたい。

本時の学習では、まず Goole Earth を使用し、校区の様子を児童の視覚にダイナミックに訴えかけることで学習意欲を高めたい。次に、自分たちの校区よりもっと遠くの福井市全体はどうなっているのかを予想させる。その際、自分の行ったことのある場所や、知っている場所を話し合う活動をしたり、補助発問を入れたりすることによって、より実感をもって捉えられるようにしたい。このような活動を通して、その後の調べ学習の意欲づけを図りたい。

また、研究主題を受けて、本学級では「お互いを大切にし、思いを伝え合える集団を目指して」をテーマに取り組んでいる。本時においては、自分の行ったことのある場所や、知っている場所を話し合ったり、福井市全体の様子を予想して発表したりする活動を通して、テーマに迫っていきたい。

6 指導計画（市のようす， 1 1時間配当）

時	学習内容	ねらい	関	考	表	知	評価規準
1 (本時)	市の遠いところの様子はどうなっているか予想する。	市全体の様子について関心をもち，遠いところを調べようとする意欲をもつことができる。	◎	○			(関心・意欲・態度) 進んで話し合いに参加し，遠い所を調べようとする意欲をもつことができる。
2 3	市全体のおおまかな様子をつかみ，くわしく調べる計画を立てる。	市全体のおおまかな様子をつかむとともに，詳しく調べる計画を立てることができる。		◎		○	(知識・理解) 市全体のおおまかな様子をつかむことができる。 (思考・判断) 市全体の様子を調べる計画を具体的に立てることができる。
4 5	市の様子を調べ，発表の準備をする。	航空写真・写真・土地利用図などを利用し，進んでそれぞれの課題について調べ，発表できるようにまとめることができる。	○		◎		(技能・表現) 写真や地図などの資料を活用して調べることができる。 (関心・意欲・態度) 意欲的に発表の資料を作ったり，発表の練習をしたりすることができる。
6	特徴のある土地の様子と土地利用の様子を発表する。	建物が集まるにぎやかなところや田や畑の多いところの土地の様子，土地の使われ方の特徴をつかむことができる。		○		◎	(知識・理解) 建物が集まるにぎやかな所や，田や畑の多いところの特徴をとらえることができる。
7	特徴のある土地の様子と土地利用の様子を発表する。	山の多いところや海に近いところの土地の様子や土地の使われ方の特徴をつかむことができる。		○		◎	(知識・理解) 山の多い所や海に近い所の特徴をとらえることができる。
8 10	市の地形や土地利用の特色，自分が発表したふしぎやひみつをガイドマップにまとめる。	市の地形や土地利用の特色，自分が発見したふしぎやひみつをガイドマップにまとめることができる。		○	◎		(技能・表現) 学習したことを生かし，市全体の特色を示したガイドマップをつくることができる。
11	単元のまとめ	市の様子の学習の発展として，大好きな公共の施設や場所を意欲的に調べたり，分かりやすく紹介したりすることができる。	◎		○		(関心・意欲・態度) 市の公共の施設や場所を意欲的に調べたり，わかりやすく紹介したりすることができる。

7 本時の目標

市全体の様子について関心をもち，校区よりさらに遠いところを調べようとする意欲をもつことができる。

8 準備物

パソコン，プロジェクター，Google Earth で見た和田校区の拡大コピー，ワークシート

9 本時の学習過程

学 習 活 動	T1 支援(・)と評価(☆)	T2 支援(・)と評価(☆)
<p>○まちたんけんをして学校のまわりの様子を調べたことをふり返る。</p> <p>○ Google Earth で、学校のまわりの様子を上空からの目線で見ると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うわあ。だんだん近づいていくよ。 ・建物がいっぱいあるなあ。 ・わたしたちが描いた地図と似ている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学校からもっと遠いところ(福井市全体)には何があるのだろう。</p> </div> <p>○福井市の中で行ったことがある場所、知っている場所を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あっちの方に○○○があるよ。 ・そこへ行く途中には家がたくさんあったよ。 ・反対の方には☆☆☆があるよ。 ・△△△に行ったことがあるよ。 ・△△△って福井市にあるのかなあ。 ・×××へ行く途中にはたんぼがたくさんあったよ。 <p>○校区の外の北や南、東や西の様子を予想し、ワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の集まりが続いているのではないか。 ・田や畑が広がっているのではないか。 ・山や海があるのではないか。 <p>○ワークシートに書いた予想を発表する。</p> <p>○教師の話聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・徐々に拡大していき、福井県の中に福井市、その中に和田校区があることを確認する。 ・高い所から眺めれば全体がよく見渡せることに気づかせる。 ・福井市以外の場所を発表する児童がいても、それを大いにとりあげるようにする。 <p>☆進んで話し合いに参加し、遠い所を調べようとする意欲をもつことができたか。 (発表・・・関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表で出た意見や、これまでの経験、窓から見た風景などをもとに予想させる。 <p>☆自分の経験や友だちの発表をもとに予想を立てることができたか。 (発表・ワークシート・・・思)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが立てた予想をもとに、次の学習につなげていけるように意欲づけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の作った絵地図を示し、学習してきたことを確認する。 ・発表しやすい雰囲気づくりをする。 ・机間巡視をして、予想の立てにくい児童に助言をする。 ・必要に応じて助言をする。